

北九州市立松本清張記念館 2026年度特別企画展

『黒革の手帖』展

――交錯する欲望と社会の闇

2026年11月28日(土)▶▶▶2027年3月14日(日)

開館時間 9：30～18：00（入館は17：30まで）

休 館 日 月曜日（祝日の場合は翌日休館）・年末年始（12/29-1/3）・館内整理日

※臨時休館日・館内整理日はホームページで確認するか、お電話でお問い合わせください。

観 覧 料 一般 600円（480円） 中高生 360円（280円） 小学生 240円（190円）

常設展示観覧料に含む

＊（）内は30人以上の団体料金

・療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者及び付添人（身体障害者の方の付添は本人が4級以上）、北九州市免許返納特典カード提示者（条件あり）は無料

・公的機関が発行した北九州市、下関市、福岡市、熊本市、鹿児島市の65歳以上の市民であることを確認できる証明書提示者の割引は2割

主 催 北九州市立松本清張記念館

会 場 松本清張記念館 企画展示室

北九州市立 松本清張記念館

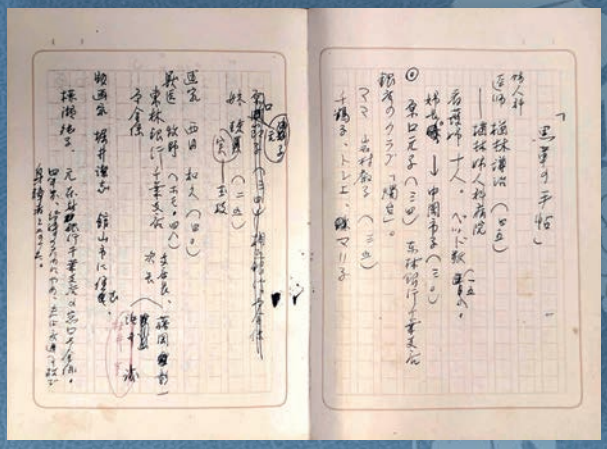
『黒革の手帖』展
―交錯する欲望と社会の闇

黒革の手帖に記された秘密。
一人の女の野望が、はじまる。

『黒革の手帖』は、銀行員・原口元子が銀行で得た情報を武器に銀座の夜の世界へと進出し、男たちの欲望と権力の構図に挑んでゆく物語です。一九七八年の連載開始から四〇年を経た今日もなお読み継がれ、多くの読者を惹きつけています。

本展では、作品の創作背景をはじめ、作品世界を形づくった一九七〇年代の社会状況、文学史、清張作品における女性像の形成などに着目し、また歴代の映像作品や舞台作品などを取り上げつつ、資料を通して浮かび上がる『黒革の手帖』の魅力をご紹介します。

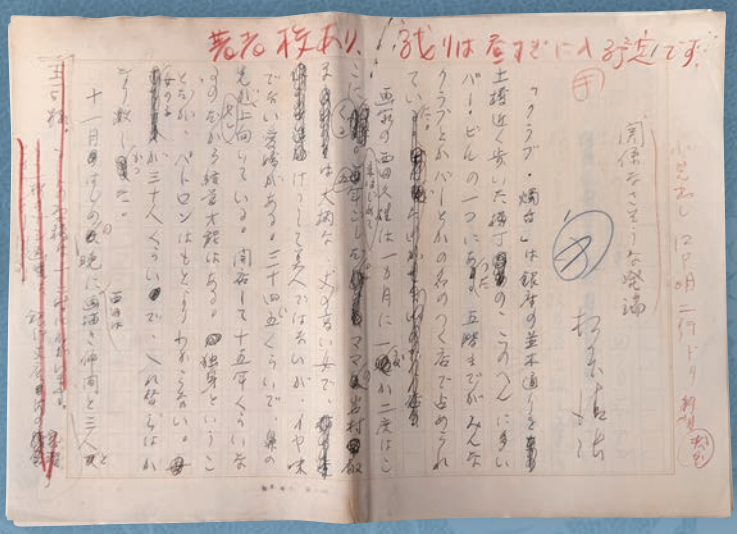
情報が大きな力を持つ現代社会において、作中に描かれた「欲望」や「闇」は、決して過去のものではありません。本展を通じて、松本清張の社会への眼差しの一端を感じていただければ幸いです。



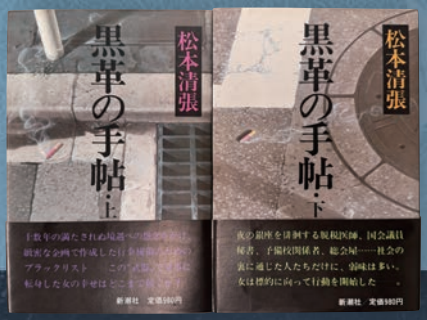
「黒革の手帖」創作ノート



濱野彰親画「黒革の手帖」第3回挿絵原画



「黒革の手帖」連載第1回原稿
（連載期間：「週刊新潮」1978年11月16日～1980年2月14日）



松本清張『黒革の手帖』上下巻 初版
（新潮社 （上下巻）1980年6月）





本展ご観覧の方に、
展覧会オリジナルしおりを
プレゼント！（なくなり次第終了）
image

イベント

ギャラリートーク

展示室内をめぐりながら、
担当学芸員が展示解説します。

《日 時》 2026年11月29日(日)・12月12日(土)
各回14:00～30分程度
2027年1月23日(土)・2月7日(日)・3月13日(土)

《会 場》 松本清張記念館 企画展示室 ※参加無料、申込不要



イラスト：山藤 章二

北九州市立 松本清張記念館

お問合せ Tel.093-582-2761 Fax.093-562-2303

〒803-0813 北九州市小倉北区城内2番3号 https://www.seicho-mm.jp

Access

■ ＪＲ…小倉駅より徒歩20分 西小倉駅より徒歩10分
■ バス…小倉城・松本清張記念館前下車
■ 車 …北九州都市高速大手町ランプより5分

駐車場は松本清張記念館最寄りの各有料駐車場をご利用下さい。

